



～八百津町防災センター～（平成28年4月22日開催）

～国と町との災害時における連携強化～

平成28年度八百津町・御嵩町合同防災関係等会議を開催

八百津町内及び御嵩町内において、地震や台風などによって重大な災害が発生した場合、或いは発生する恐れのある場合などに、八百津町、御嵩町及び新丸山ダム工事事務所の三者で緊密な連携体制等を図ることを目的に、「平成28年度 八百津町・御嵩町合同防災関係等会議」を開催しました。

会議では、大規模災害発生時などに各町と素早く連絡が取り合えるように「連絡体制等に関する申し合わせ事項」により、ホットラインやリエゾン担当者などを確認したほか、防災に関する情報交換を行いました。

また、今後、各町における「防災上の特徴※」を知るため現地視察を行っていくことを決定しました。

※例として、八百津町は山間集落が多いので山崩れによって孤立する可能性がある、御嵩町は亜炭鉱の崩落による地盤沈下の可能性がある、など

会議終了後、新丸山ダム建設事業の進捗状況を両町に見ていただくため、「井尻八百津線新小和沢橋PC上部工工事」の視察を行いました。

八百津町長の挨拶

御嵩町長の挨拶



新丸山ダム工事事務所長の挨拶



新丸山ダムの付替道路工事（新小和沢橋）の視察状況